

智翠館特別コース企画：保護者勉強会

7月9日(木) 17:30～ 智翠館特別コース新棟2階ホール



- 導入 (20分)担当:館下 茂雄(智翠館特別コース部長)
・新課程共通テストの全体概要
- 第1部(20分)担当:井戸 達志(地歴・公民担当)
- 第2部(20分)担当:嶋田 直人(生物・理科基礎担当)
- 第3部(20分)担当:高橋 直也(コース主任 物・化・数担当)
 - ①新課程共通テストの特徴分析:各科目の過去問題を用いて
 - ②新課程入試に応じた学力の育成に向けた各授業の工夫、
望ましい自主学習のあり方について

共通テスト:VUCA の時代を強く生きていく素地を作る

VUCAという言葉は、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)という4つの言葉の頭文字をとった造語です。

その意味は“社会環境・ビジネス環境の複雑性が増大する中で、想定外のことが起きたり、将来の予測が困難だったりする、不確実な状態”を指します。

- ・変化の激しい時代でも 学び続ける
- ・膨大な情報や選択肢を取捨選択する
- ・単純で明確な答えの無い課題に立ち向かう

①持久力

②読む力

③探究心

私は新課程共通テストの**概要**を**大まか**に担当しました

**活用:『新時代』を
生きる素地を作る**

①本コースの新課程入試の捉え方

②新課程共通テストに特に求められる力

①持久力 ②読む力

③本コースの新課程入試に向けた取組

③未知に立ち向かう 探究心

- ・定期試験・授業
- ・探究(教科横断)
- ・入試対策



○各先生の一言！

井戸先生：「地歴・公民は日常の見聞や他教科の知識がヒントになる！分離して考えない!!」

嶋田先生：「1つの問題で行き詰まったら損切り(切り替え)も大事！難しいところに時間をかけすぎない！」
「理科は考察問題が多い！学友との日常的な議論が重要!!」

高橋先生：「理科教員7年目で数学の免許を取り、数学教員としては1年目！数学の要諦とは単に式を立てる、計算することではなく、文章、図、表、会話から数学すること!!」

館下先生：「父親暦18年(6人の親)にして、大学受験生の親としては1年目。子供が何人いてもその都度初心に帰ることが肝要!!」